



藤井聡太 八冠から学ぶ

校長 佐藤 邦彦

黙って盤を見つめ、言葉を交わすことのない棋士の「対話」に、私たちはなぜ魅せられるのでしょうか。

竜王、名人、王位、叡王、王座、棋王、王将、棋聖の八冠を昨年達成した藤井聡太さん。彼の将棋は、その精緻な技と未来を予見するかのような直感で、私たちを常に驚かせ、感動をさせてくれます。そして、彼の「流動性知能」、つまり新しい知識に適応する能力は、これからもさらに成長すると考えられています。

藤井聡太さんからの学びを紹介します。

【探求心】

「コロナ禍で対局のなかった2ヶ月間、自分自身将棋を見直すことができて良かった。」17歳11ヶ月の最年少で将棋の初タイトルとなる棋聖位を獲得した藤井聡太さんの言葉です。

学校が新型コロナウイルス感染症で臨時休業となった令和2年4月から5月の2ヶ月間、子どもたちも保護者、地域の皆様も自分の生活をコントロールして過ごされたことと思います。藤井聡太さんは、対局ができないという「ピンチ」を自分の将棋を見直す時という「チャンス」に変えて、AIソフトを使った研究を続けました。そのひたむきな探究心が彼の強さの源になっていると思います。

厳しい状況に置かれた時、できないことや、ない物事に目を向けがちですが、「今できることは何だろう。私の得意なこと、今あるものって何だろう。」とできることやある物事に目を向けると、前向きに歩むことができるのです。

【思考力】

小学校4年生の時の文集に「名人を超える」と書かれ、早くからトップに立ち、将棋界を背負って立つ気構えができていたのではないかと思います。対局で無類の強さを見せるだけでなく、過去の将棋界の文献も読み込んで受け答えする姿勢に驚きを隠せません。質問に対して「最善」の答えを考え、面白いことを答えようとか、会話中の沈黙がきまらずいからと適当な答えでお茶を濁そうとか、そういうことが一切なく、深く考え、言葉を選んで発言しています。

向上心のある人は、スキルアップのために知識を身に付ける努力をしています。「習得した知識を未来に向

けてどう生かすか」、「その知識を習得して将来的にどうなりたいのか」などという点を明確にして、初めて思考力というのは鍛えられていくのです。

【謙虚さ】

対局が終わった時の深いお辞儀。目の前にある盤よりもさらに低く頭を下げています。負けた時は潔く、勝った時は相手への敬意を表しより深くお辞儀をします。相手と将棋に礼を尽くす姿に、謙虚さを感じます。謙虚な人は、大きく伸びます。「我以外皆師」という言葉があります。「自分以外の全てのものが、自分に何かを教えてくれる」という意味です。親から、友達から、先生から、自然から、私たちは学ぼうという気持ちがあれば、あらゆるものからいろいろなことを学ぶことができるのです。

【振り返り】

負けの宣言の後に、一局を振り返る「感想戦」が始まるそうです。直前まで真剣勝負を繰り広げていた相手とも（もっと違う手もあっただろう）と最善を探り合うそうです。なかなか他の勝負事ではないのでしょうか。例えば、ホームランを打たれたピッチャーが打者に「お前、今の球どうだった？」とは言いません。将棋の場合は、あえて言うそうです。それは、お互いに高みを目指す中で、高度な学びが得られること。一局を振り返る中で、「あの時、勝ちを急いで焦る心理が邪魔をした。」などと自己の内面を見つめ直す時間になることにつながるようです。

「主体的・対話的で深い学び」が将棋の世界でも繰り広げられているのが分かります。児童が、「主体的な学び」に向かうためには、

児童自身による「課題設定」が必須となります。「対話的な学び」を生み出すためには、友達との対話だけでなく、学習材や作者との対話、自己内対話が必要です。自分の考えをもつたうえで、様々な表現により思考を広げ深めていくことが大切です。学校では、習得した知識・技能を活用して解決する、目的や場面、状況等に応じて伝え合う、考え合う過程で集団としての考えを形成する等、「深い学び」を実現していく学習をすすめています。



2月の行事

1	木	たてわり班遊び(昼休み掃除なし)	20	火	オリンピック(ソフトボール) 5・6年 そろばん 3年 色覚検診4年
2	金	委員会活動 教員による読み聞かせ	21	水	地域未来塾 5年 まつなか塾3年 のびようタイム1年
3	土		22	木	まつなかギャラリー終
4	日		23	金	天皇誕生日
5	月	学校朝会 立川アスレティックFC サッカー教室5・6年	24	土	
6	火	立川ダイス バasketボール教室5年(2・3校時体育館)	25	日	
7	水	地域未来塾 5年 (13:20~)	26	月	音楽朝会 授業参観・保護者会 3・4年
8	木		27	火	たてわりロング昼休み(掃除なし)
9	金	たてわり班長会議(中休み)	28	水	委員会発表(保健) 地域未来塾 5年 まつなか塾 2年
10	土	道徳授業地区公開講座 3時間授業 松中ギャラリー始	29	木	授業参観・保護者会 5・6年、まつのみ
11	日	建国記念の日	3月初めの予定		
12	月	振替休日	1	金	委員会活動
13	火	読書週間終	2	土	
14	水	児童集会 避難訓練(3校時)のびようタイム1年 まつなか塾 4年 地域未来塾 5年	3	日	
15	木	七中訪問 6年(5・6校時) いじめみのがさあずディ	4	月	学校朝会 ｷﾘ指導終了 授業参観・保護者会 1・2年
16	金	クラブ活動	5	火	
17	土		6	水	6年生を送る会(3校時) 地域未来塾 5年
18	日		7	木	避難訓練(中休み)会場準備 5年
19	月	学校朝会 新1年生保護者会(14:00~)	8	金	

2/10(土) 道徳授業地区公開講座

1・2校時は各クラス授業 v

3校時 講演会 「相手を知ることの大切さ～特別支援が必要な児童への対応～」

講師 日野市教育委員会特別支援教育総合コーディネーター 宮崎 芳子先生

多くの方にご参加お待ちしております。



※2/10(土) 11:30~12:15 学校運営協議会主催の令和6年度教育課程説明会を開きます。この会で来年度の年間予定表を先行配布いたします。講演会と合わせてご参加をお願いします。

tetoru の活用・登録のお願い

4月より「tetoru(テトル)」という連絡ツールアプリを導入します。このアプリで、今までメール配信で行っていた学校だよりなどの配信等を行います。また欠席や遅刻の連絡もこのアプリからできます。試験的に3月に使用してみようと思います。2月中旬に1~5年生の方宛に、ご利用登録への案内を配布します。その用紙に沿ってご利用のための準備をお願いします。3月の学校だよりは今までのメール配信と「tetoru」の両方で配信します。

まつなかアートギャラリー

保護者鑑賞日時

2/10(土) 8:40~12:15 (3校時を除く)

2/13(火) ~2/15(木) 15:30~16:30

2/20(火) ~2/22(木) 15:30~16:30

1/24(水)に大なわ大会がありました。中休みにクラ



スで本番に向けて練習をしてきました。本番では新記録を達成したクラスが多く、みんなで協力して取り組むことというのは素晴らしいと感じました。